

令和6年（2024年）6月

教育子育て委員協議会資料

都市整備部 施設整備課

総合教育部 新しい学校推進課

案件

枚方市立禁野小学校新校舎整備事業の進捗状況について

1. 政策等の背景・目的及び効果

禁野小学校新校舎整備事業は、旧高陵小学校と旧中宮北小学校の学校統合に伴い、新校舎を建設するものであり、令和4年（2022年）6月10日に前田組・浦辺設計共同企業体（JV）と契約締結し、設計施工一括型デザインビルド（DB）方式により事業を進めており、令和5年6月に基本設計のとりまとめが完了し、教育子育て委員協議会及び建設環境委員協議会に報告してきたところです。

この度、新校舎の実施設計のとりまとめが完了し、令和6年7月より建設工事に着手することから、進捗状況等について報告するものです。

2. 内 容

別紙資料・・・枚方市立禁野小学校新校舎整備事業

3. 実施時期等

(1) 経緯

令和4年(2022年)

6月10日 定例会にて議決後契約締結、基本設計・解体計画着手

9月8日 旧高陵小学校校舎解体工事説明会 開催
(対象：高陵幼稚園、こうりょう小規模保育施設)

9月25日 旧高陵小学校校舎解体工事説明会 開催
(対象：周辺住民等)

10月8日 旧高陵小学校校舎解体工事説明会 開催
(対象：中宮第三団地C地区自治会)

12月1日 解体工事着手

令和5年(2023年)

5月31日 解体工事完了

6月 教育子育て委員協議会、建設環境委員協議会へ報告（基本設計等）

6月9日 実施設計開始

7月9日 基本設計等にかかる説明会 開催

9月29日 文化財本調査着手

令和6年(2024年)

2月13日 文化財本調査完了

5月31日 実施設計完了

(2) 今後の取組 (予定)

令和6年(2024年)

6月16日 建設工事等にかかる説明会 開催

7月 1日 新校舎建設工事着手

令和8年(2026年)

7月 新校舎建設工事完了

8月 夏休み中に新校舎に引越し、2学期から授業開始

4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画 基本目標 安全で、利便性の高いまち

施策目標 2 災害時に、迅速・的確に対応できるまち

基本目標 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち

施策目標 11 すべての人がお互いに人権を尊重しあうまち

基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち

施策目標 15 子どもたちが健やかに育つことができるまち

施策目標 16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち



5. 関係法令・条例等

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

学校教育法施行規則

義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令

枚方市立小学校及び中学校設置条例

小学校施設整備指針

枚方市のめざす学校像

禁野小学校における「新しい学校づくり」

6. 事業費・財源及びコスト

《事業費》	設計・工事費（契約金額）	3,385,800千円
《財源》	国庫補助金	1,270,241千円
	（内訳）	
	・ 学校施設環境改善交付金（文科省）	: 15,716千円
	・ 公立学校施設整備費負担金（文科省）	: 1,254,525千円

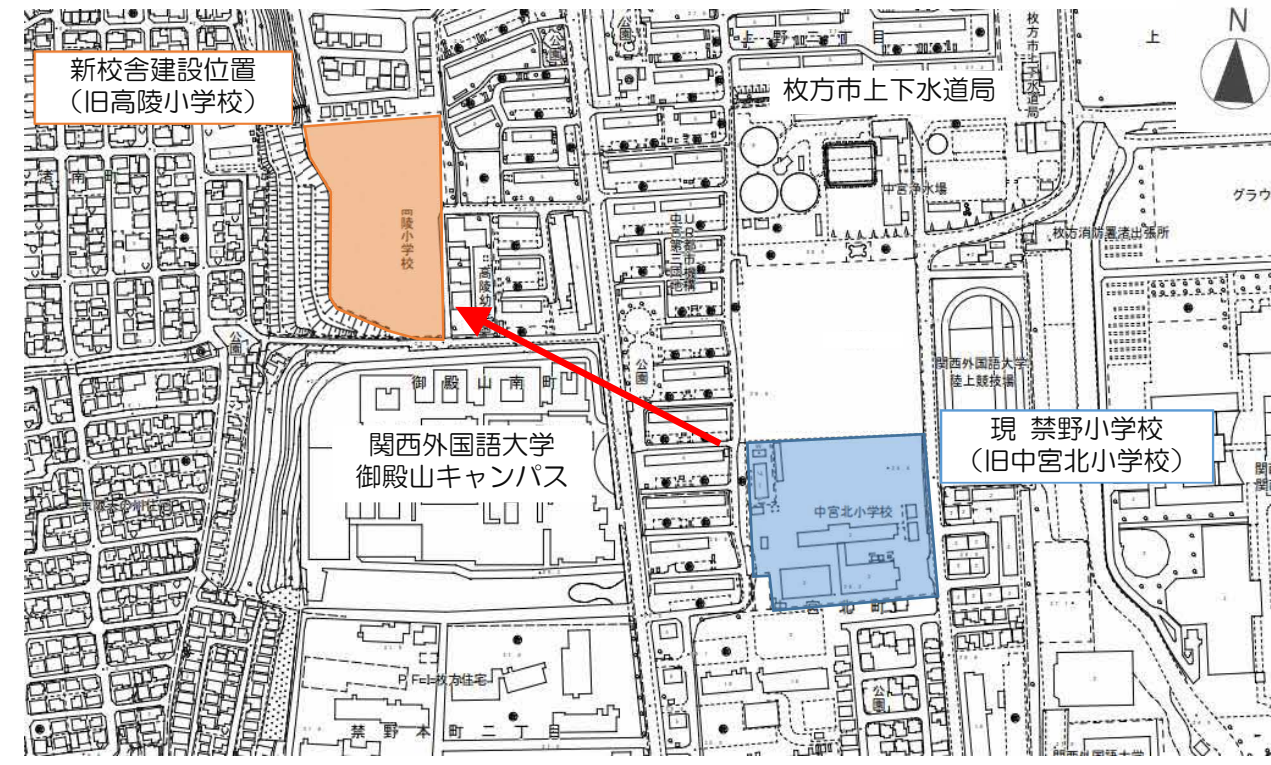
枚方市立禁野小学校新校舎整備事業



禁野小学校新校舎 イメージパース

枚方市立禁野小学校新校舎整備事業 【事業概要】

○事業概要
 (事業内容) 旧高陵小学校の校舎を全て解体し、その跡地に禁野小学校の新校舎を建設する。
 (事業手法) 設計施工一括型デザインビルド (DB) 方式
 (工期) 令和4年6月10日～令和8年7月15日
 (令和8年8月供用開始)
 (事業者) 前田組・浦辺設計共同企業体 (JV)
 (事業費) 3,385,800 千円 (契約金額)
 (国庫補助金) 1,270,241 千円



○スケジュール等

	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度
設計	6月 基本設計	6月 実施設計	5月	新校舎建設工事	
工事	旧高陵小学校校舎解体工事		7月	7月	
文化財調査	試掘	12月 本調査	5月 9月	※現時点のスケジュールであり、現場状況等により変更となる場合がある。	
年度毎事業費	80,660 千円	189,374 千円	633,200 千円	2,160,053 千円	322,513 千円
内 国庫補助金	—	—	250,905 千円	1,019,336 千円	—

○関係会議
 新しい学校づくり協議会 (計14回開催) : 両校区コミュニティ会長、禁野小PTA会長、学校長、本市 (教育・施設)、JV
 関係課会議 (計15回開催) : 学校長、本市 (教育・施設)、JV
 定例会議 (計39回開催) : 本市 (施設)、JV

枚方市立禁野小学校新校舎整備事業 【実施設計の概要】

○特色

●学校施設全体が学びの場

文部科学省「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」（令和4年3月）に基づき、これまで教室と廊下で構成されてきた学校施設の固定概念から脱し、学校施設全体を学びの場として創造する。



教室・オープンスペース・多目的室

学校図書館

旧両校の記憶

●ZEB Ready 達成

高効率設備や高断熱化の導入により、50%以上の省エネを達成することで、脱炭素社会の実現に貢献する。

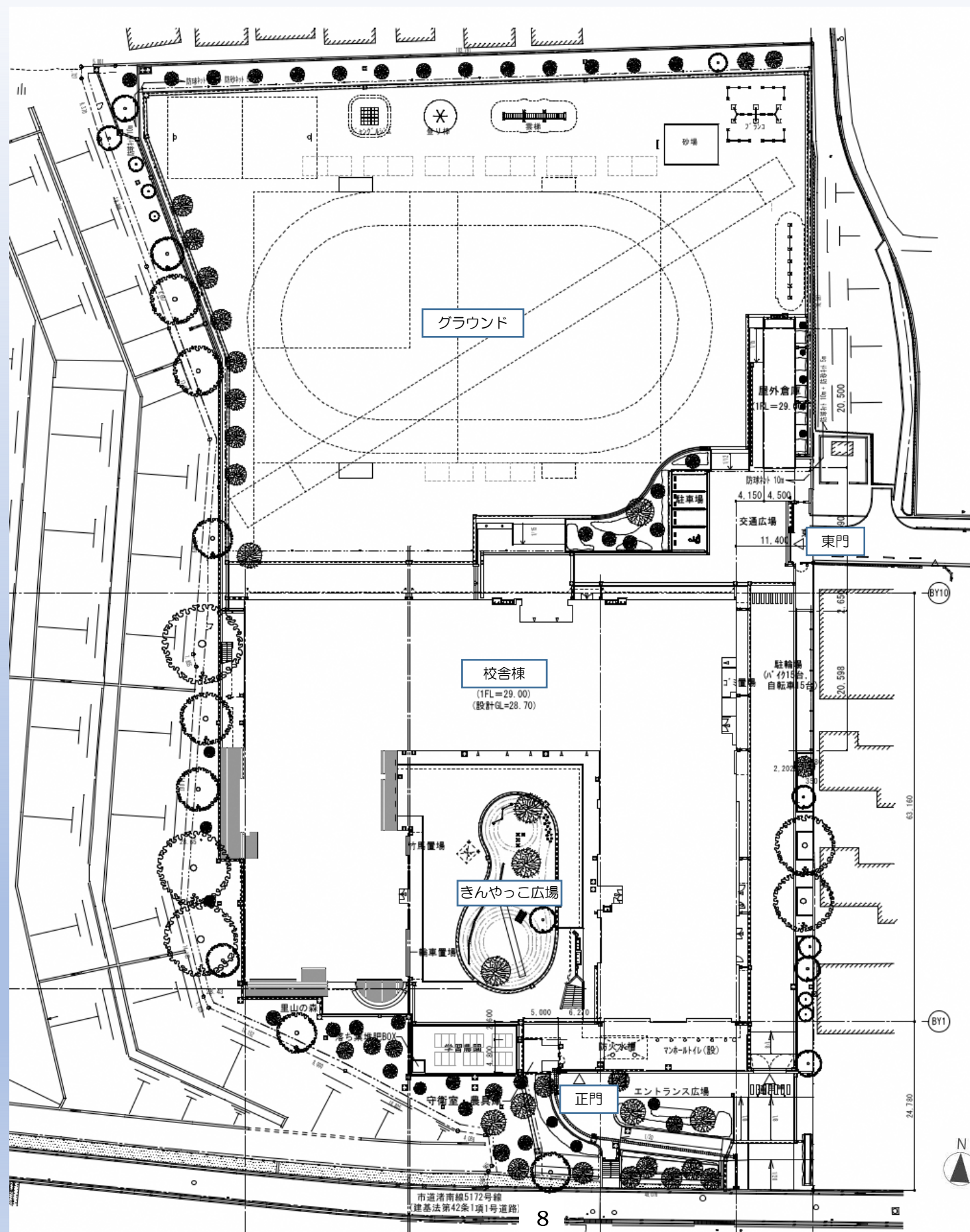
※ZEB Ready：外壁や屋上等の高断熱化、空調やLED照明等の設備機器の高効率化により、従来の標準的な建築物と比べ、エネルギー消費量を50%削減することを目標とする指標。

●木材利用

本市友好都市である四万十市産の木材を内装材として効果的に活用することで、温かみのある空間づくりをする。昭和57年に両市の中学生が「青少年友好の森」として植樹したヒノキも活用する。

枚方市立禁野小学校新校舎整備事業 【実施設計の概要】

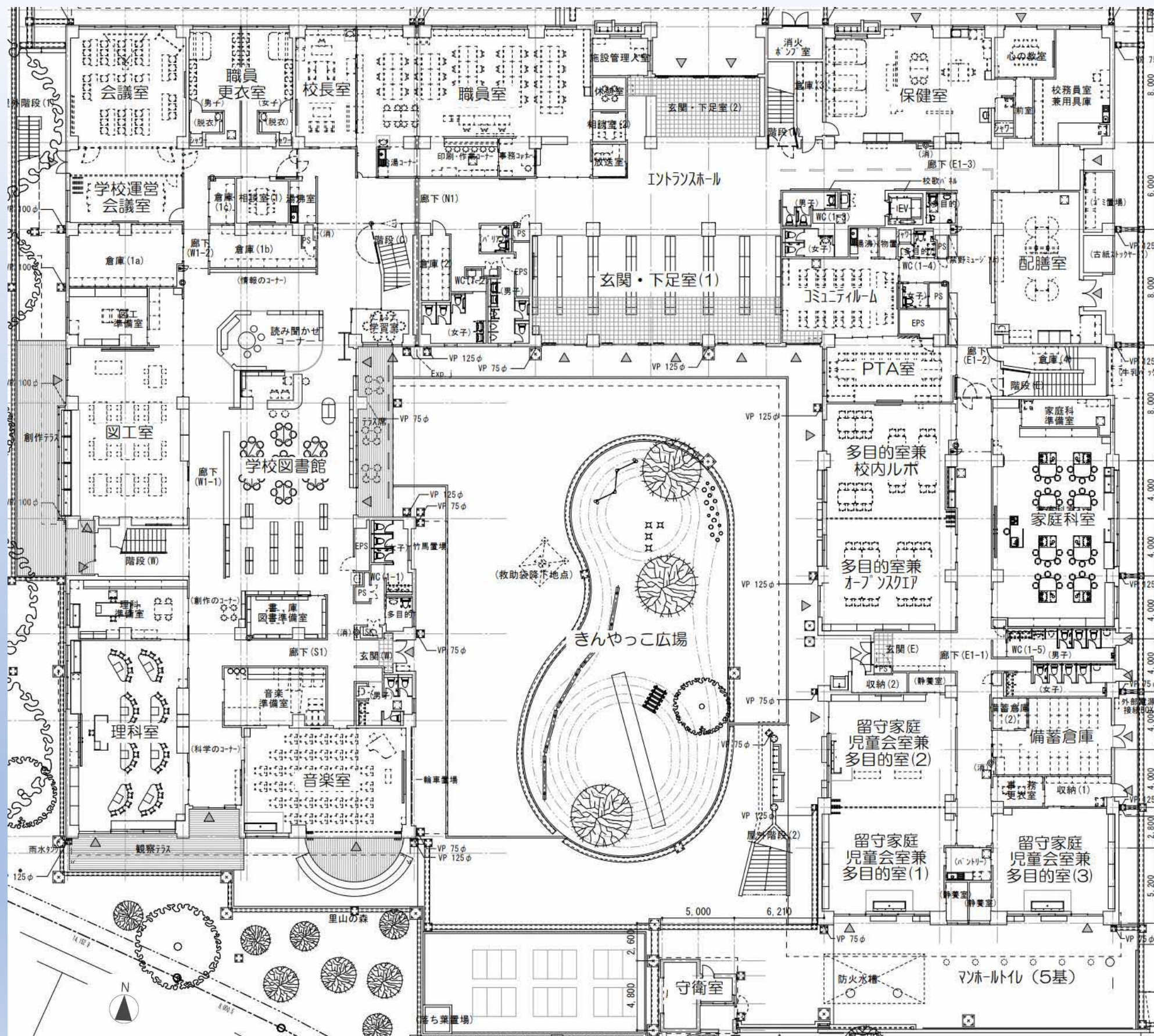
○配置図



※現時点での設計内容であり、詳細は変更となる場合があります。

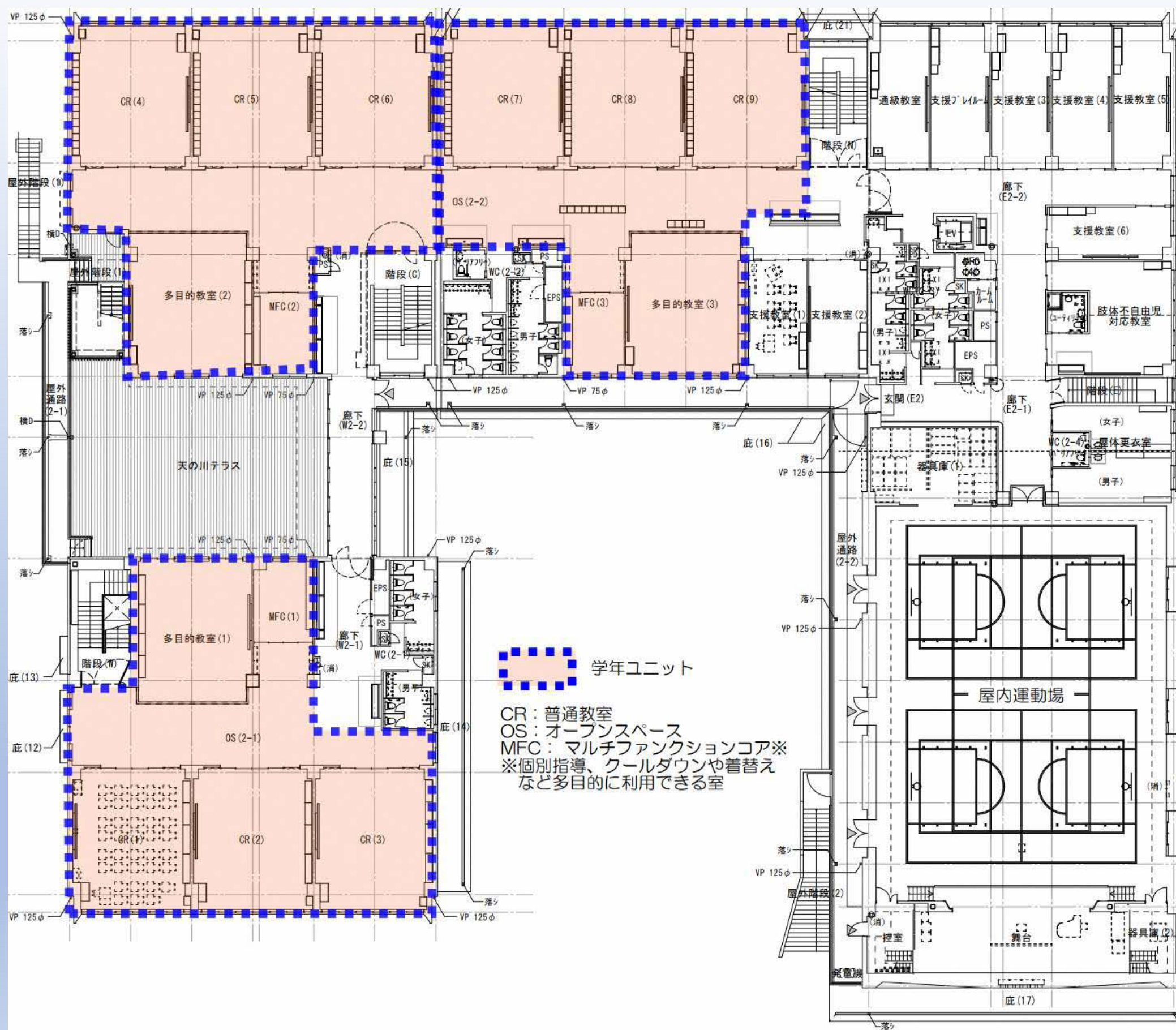
枚方市立禁野小学校新校舎整備事業 【実施設計の概要】

○1階平面図



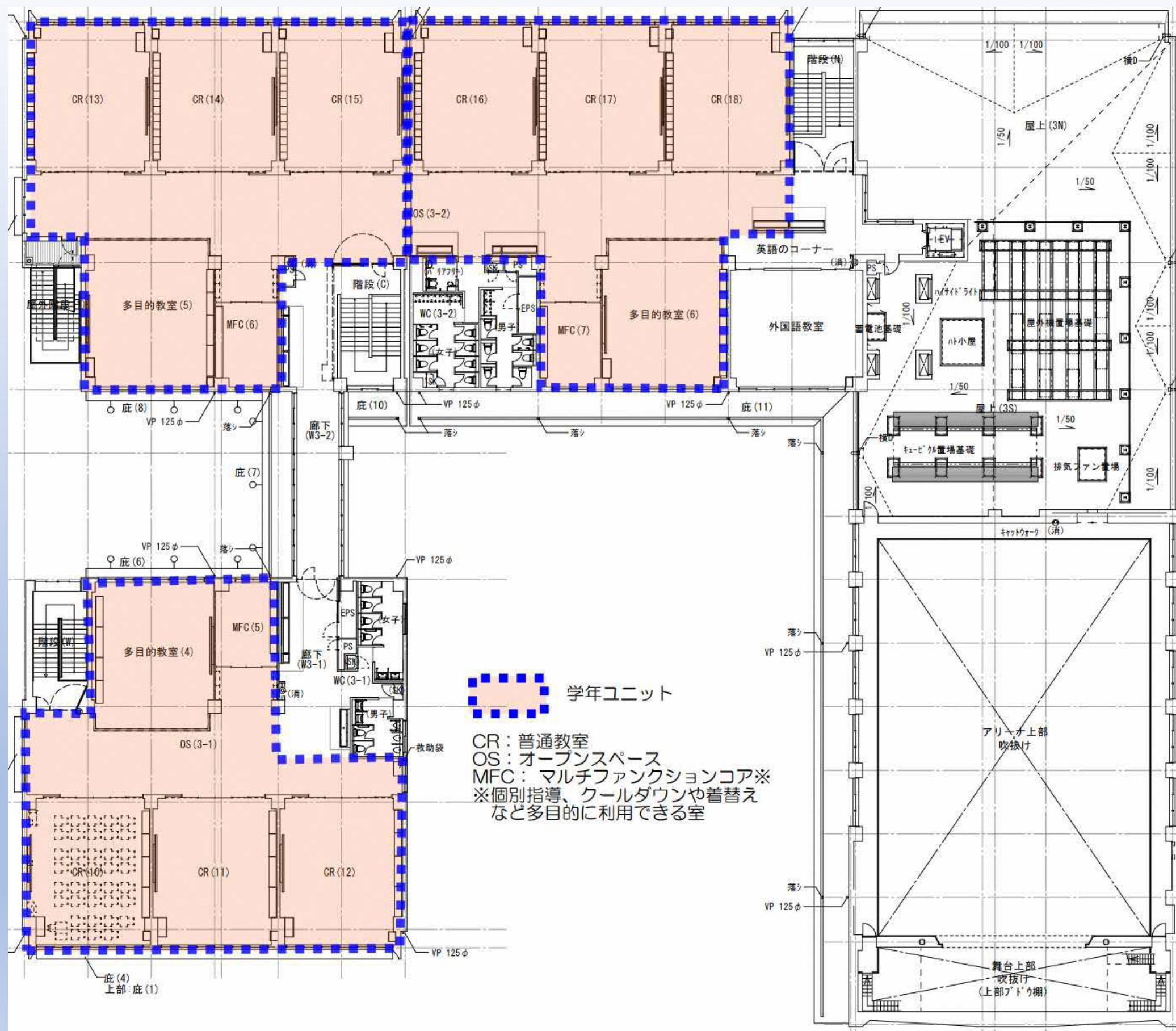
枚方市立禁野小学校新校舎整備事業 【実施設計の概要】

○2階平面図



枚方市立禁野小学校新校舎整備事業 【実施設計の概要】

○3階平面図



正門前では桜をバックに記念撮影



気軽に入れるオープンな学校図書館



野球やサッカー等が可能なグラウンドを整備

別紙



禁野小学校新校舎 イメージパース



6/16 公開予定

きんやっこ広場には様々な木製遊具を配置



理科室・家庭科室は教卓と児童が近くなるように机を横向きにレイアウト



コミュニティールームの整備

外国語教室は先進的な学習が可能なモデル教室



音楽室はテラスを設け屋内外で様々な学習が可能



マンホールトイレの整備

